

■えびなの森創造事業 平成 23 年度第 4 回推進部会議事録



日時：平成 23 年 10 月 21 日（金）10 時～12 時

場所：市役所 703 会議室

出席：えびなの森創造事業推進部会員 8 人、
千代田コンサルタント 2 人、事務局 4 人



1 開会



2 推進部会長あいさつ



3 報告

（1）植樹本数報告（9 月末現在）

（2）本郷植樹、トライアングル交流ツアー等結果報告



4 議題

（1）えびなの森創造事業ファイナルイベントについて

（2）森の楽校について



5 その他



6 閉会



1 開会

杉村政策事業推進課長あいさつ



2 推進部会長あいさつ

伊藤部会長あいさつ



3 報告

(1) 植樹本数報告(9月末現在)

9月26日に実施した本郷植樹等を加え、累計本数が121,937本になったことを報告した。

(2) 本郷植樹、トライアングル交流ツアー等結果報告

9月26日に本郷植樹地で5,000本の植樹を行ったこと、また10月3～5日に行われた北海道登別市へのトライアングル交流ツアーにおいて、植樹・ミニライブを実施したことを報告した。

このほか10月13日から実施している市内小中学校植樹リレーについて事業の説明を行った。



4 議題

(1) えびなの森創造事業ファイナルイベントについて

事務局から10月30日に実施するファイナルイベントについて、部会委員の運営協力部分を中心に説明。また125,000本目(以下「1本目」)、125,001本目(以下「2本目」)の記念植樹者について希望者を募った。

《意見等》

- ・部会委員は植樹会場の準備・運営とのことだが、集合時間8時30分は早すぎではないか。
- ・ウオーク参加者が植樹会場に到着するのが早くとも11時ということであれば9時30分集合で十分ではないか。
- ・ウオーク参加者が約120人で苗木の数が250本とのことだが、どのように植えてもらうのか。
→1人1本植えてもらう予定。余った本数については、参加者が植樹会場を出たあとに部会委員で植えたい。
- ・飲食店の出店時間は？
→ウオークのゴール時間(11時30分ごろ)には、販売ができる体制でお願いしている。
- ・記念植樹者については、1本目はこれまで事業の中心として活動してきた部会

委員から選出、2本目は海老名の未来という意味を込めて、若い人達（吹奏楽部の生徒や、合唱団の子どもたち）にお願いしたらどうか。

→当日は中学校吹奏楽部は出演しない。また合唱団の子どもたちも出演時間間際に到着する予定なので、難しい。

・1本目は部会委員中心、2本目は推進会議委員中心で良いのでは。

・当日の服装や食事等は。

→スタッフジャンパーを着用してもらおう。軽食も用意するので、協力人数について後日連絡をいただきたい。

《結論》

当日、協力が可能な方は市役所南側芝生広場に9時30分に集合。記念植樹者については再考する。なおお願いする部会委員については個別に連絡する。

(2) 森の楽校について

千代田コンサルタントから、ファイナルイベント時の参加者へのPR方法についてチラシを基に提案した。また今後の方針として、他市（東京都八王子市）でのワークショップを参考資料として提示した。

《意見等》

・チラシを配るほか、三日月地（中新田鍛冶返線道路緑地）に看板を立てておくのはどうか。

→市として永続的な設置は許可できないが、イベント日近辺に限って設置するのは問題ないと思われる。

・チラシにはQRコードを載せたほうがよい。

・チラシには維持管理も活動の一部であることを明記したほうがよい。

・森の楽校への参加申し込み者は現在何人なのか。またどういう案内をしているのか。

→現在15人。申込者には初回のワークショップが11月以降になった旨の通知を

送付している。

《結論》

当日はチラシまた看板によってPRを計る。



5 その他

過去の植樹祭でも参加者に配布し好評を博してきた、山仕事の会作成の「えびなの森コースター」の累計作成数が10,001個に達したことを報告。



6 閉会

成瀬副部長あいさつ